

2022年5月5日(木)

※ みなさま、GWいかがお過ごしでしょうか？
どこも人出がものすごく多いですね。

① 豪・インド・米 利上げ

インド準備銀行(中央銀行)は4日、政策金利(レポ金利)を 0.4%引き上げて4.4%にすると発表した。利上げは2018年8月以来3年9カ月ぶり。

インド中銀は消費者物価指数(CPI)上昇率の中期目標を「2~6%」と定めているが、1月と2月は6%を超え、3月の速報値は 6.95%だった。

オーストラリア準備銀行(中央銀行)は3日の理事会で、政策金利を 0.25%引き上げ0.35%にすると決定した。利上げは2010年11月以来11年半ぶり。

豪統計局が4月27日に発表した1~3月期の消費者物価指数(CPI)上昇率は前年同期比で 5.1%と01年以来の高い伸びとなった。

米連邦準備理事会(FRB)は4日の米連邦公開市場委員会(FOMC)で22年ぶりとなる 0.5%の利上げを決めた。保有資産を圧縮する「量的引き締め(QT)」の6月開始も決定した。

毎月の減額ペースは6~8月に国債を300億ドル、住宅ローン担保証券(MBS)を175億ドルとし、9月からは国債を600億ドル、MBSを350億ドルとする。合計で月950億ドルを上限に保有資産を減らしていく。

パウエル議長が同日の米連邦公開市場委員会(FOMC)後の記者会見で、同日決めた0.5%の利上げ幅を上回る 0.75%の引き上げ実施に慎重な考えを示し、過度な金融引き締めと景気後退への懸念がいったん和らいだ。

⇒ CRB指数は314.27ポイントと戻り高値更新まであと一歩です。
インフレとの戦いはまだ始まったばかりです。

② 為替

米利上げが0.5%だったことで米ドルは一旦利食い売り。

米10年国債利回りは2.966%で終了。

一時128円台まで円高に。

一方で利上げを決めた豪ドルは急伸。

1週間前に90.50円まで円高になった後、93.70円まで戻ってきました。

追加利上げが予想されるポンドも163.10円と堅調。



③ 中国 北京

北京市は4日、市内レストランの店内飲食を停止する措置を5日以降も継続すると発表した。

新型コロナウイルスのまん延を抑え込むため、4日までの大型連休中の暫定措置だったが、期限を示さずに延長した。

「首都のウイルス抑制の情勢は依然として非常に厳しい」

とし、厳格な措置を継続する。

⇒ 世界・日本の景気悪化が避けられません。